

守り9条!

こんにちは! 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2008年 6月20日 93

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

14日(土) 午前8時43分

「岩手・宮城内陸地震」で大災害

被災をされた方々に、心からお見舞いを申し上げます。

日本列島の内陸部の活断層の危険をまざまざと示した「岩手・宮城内陸地震」。今回の地震の震源域北東部までのびている活断層の活動度は、政府の地震調査委員会で「地震が三十年以内に発生する確率をほぼ0%」と評価されていました。今回の内陸直下の地震は、日本どこでもマグニチュード7クラスの地震がおこると想定して震災対策をすすめる重要性を教えてください。



地震の傷跡がいたるところに残る土石流の跡など
宮城県栗原市

16日、6月議会が終わりました

付託案件で『反対』は1件

東海村国保税条例の一部改正 反対

今回の「改正」は、後期高齢者医療制度実施に伴い、税の賦課方式が変更され、限度額が引き上げられるというものでした。

従来、医療費限度額56万円ということでしたが、今回の「改正」で、医療費と後期高齢者医療支援金とに分けられ、限度額は各、47万円、12万円になり、合計で59万円と、3万円の引き上げになるため、反対をしました。

村は、住民の負担増を避けるよう配慮すべきでした。

一般質問でとりあげました

大豊プラントに行政指導を!

「大豊プラントは、社長の変更や、資金調達先の変更など、住民や村に何の説明もないこと、敷地内建屋の一部解体をいきなり行ったことなど、企業としてのモラルも何も持たないひどさだ。村としても仮処分の結果が出るまで、工事は行わないよう業者に指導すべきだ」との質問に対し、村は「どれほどの効果が期待できるかわかりませんが、対応するようにします。」と述べました。住民や行政の

6月議会からご報告



今議会も、住民の立場で議案審査に取り組みました。

新白方小学校の校舎建設業者が決定

契約の相手方

五洋・コスモ・清水特定建設工事共同企業体

代表者

五洋建設株式会社茨城営業所

契約金

金 2,150,400,000円

入札参加は5社、内、3社が辞退です。電気設備工事や機械設備工事も同様に、入札参加が減少し、辞退は増加傾向との事です。五洋建設は、県内の校舎建築の実績がないことが気になりましたが、多くの方々に着工が待たれていますので、賛成をしました。

共産党提出（3月議会）の意見書案が一部修正のうえ全会一致で可決 中国製ギョーザ事件の全容解明と抜本的な安全対策および原料原 産地表示の仕組みの構築について検討を求める意見書

なんとも長～い「意見書」名ですが、ギョーザ事件の後、私どもに住民の方からお寄せいただいた声をもとに、意見書案を作成し、3月議会へ提出、文教厚生委員会に付託されていました。委員会では、「国の調査の状況を見ながら審査する」との事でしたが、現在に至ってもはっきりしないことから、また、他市の採決状況をみたところ、水戸市、取手市で全会一致で可決されているとの事などから、本村でも一部修正の上、全会一致で可決の運びとなりました。大変重要な問題であること、また、議会が住民の声にしっかり応えることができたことを喜びたいと思います。

<補正予算から>

川根・平原地区環境調査委託料 …… 1,029万円に賛成

村は、産廃業者が施設建設を計画している川根・平原地区の環境基礎調査を行うことを議会に提案し、決定されました。

大豊プラントについては、現在、県の設置許可がだされ、工事も可能との段階にあることや、業者の企業モラルが大変心配されることなどから、村としても今の環境状況を調査しておきたいと言うことでした。私は、以前の議会で「ぜひ環境基礎調査を行っておくべきだ」との質問を行ったことがありましたが、そのときは、「業者にやっていただく」という答弁でした。今回、このようになったことは、大変重要なことです。喜びたいと思います。住民の裁判は、県の許可の違法性や、業者の計画のずさんさを、多くの村民に広げて力にしていきます。住民生活を守るために何ができるか考えた結果ですので評価します。